# ビーンバッグ

この義務的基準は、そこから充填物に触れることができる開口部またはそこから充填物が流出することができる開口部を有するビーンバッグおよびビーンバッグカバーに適用され、ビーバッグ充填物が入った包みのラベル表示要件について規定しています。

## ビーンバッグについて

そこから充填物に触れることができる開口部またはそこから充填物が流出し得る開口部を有する場合には、以下の物品も本義務的基準の対象となります。

- プール用アクアビーンバッグ
- 椅子
- クッション
- 枕
- 長椅子
- 足載せ台
- 敷布団
- 子供用ノベルティクッション
- 看護用および治療用の枕およびクッション
- ペット用ベッド
- 安定したテーブル。

そこから充填物が流出することができる開口部またはそこから充填物に触れることができる開口部を有しない物品は、この義務的基準の対象ではありません。

## 義務的基準

消費財（ビーンバッグ）安全基準2014年には、ビーンバッグの義務的要件が規定されています。

## 主要な要件

これらの要件は、本義務的基準によって要求されることの概要を供給業者に提供することを目的としています。供給業者は、この情報をコンプライアンスに関する完全な指針として信頼してはなりません。

## デザインおよび構造

- 充填物を挿入しまたは取り出すことができるビーンバッグおよびビーンバッグカバーのすべての開口部には、子供が操作できないスライド式ファスナーを装着しなければなりません。これは通常、タグが取り外されたファスナーであり、容易に開口できないようにロックされています。
- ビーンバッグには、子供が操作できないファスナーが動きやすくするタグ、ハンドルまたは物体を取り付けてはなりません。
- 子供が操作できないようにする必要があるのは、ビーンバッグの充填物に直接触れることができるスライド式ファスナーだけです。

## 安全に関する表示

充填物に触れることができる開口部を有するビーンバッグ、充填物が入ったビーンバッグカバーおよび包みには全て、以下のメッセージを表示した警告ラベルを付さなければなりません。

> WARNING: Children can suffocate if bean bag filling is swallowed or inhaled. Do not let children climb inside this bean bag. A bean bag is **not a safe** sleeping surface for an infant under 12 months of age.

警告ラベルは、物品上の目立つ場所にしっかりと固定するか、または刻印する必要があります。

- 「WARNING」という文言は、高さ5mm以上の赤色の大文字で、白い背景に表記する必要があります。
- 残りの文言は、表題／文章のみ大文字で表記しなければなりません。大文字の高さは5mm以上でなければなりません。
- 「**not a safe**」という文言は、太字で表記しなければなりません。

裏地を交換した後にも、警告が引き続き存在しなければならないので、ビーンバッグの裏地にも警告メッセージを付さなければなりません。

## 以下のことを希望します。

- 最新情報を電子メールで受け取りたい
- ニュースレターを購読したい
- 危険な製品を報告したい